

名和隆央教授の略歴および業績

1952年3月20日生

略 歴

学 歴

- 1970年3月 都立国立高等学校卒業
- 1971年4月 立教大学経済学部経済学科入学
- 1975年3月 立教大学経済学部経済学科卒業
- 1976年4月 立教大学大学院経済学研究科博士課程前期課程入学
- 1978年3月 立教大学大学院経済学研究科博士課程前期課程修了
- 1978年4月 立教大学大学院経済学研究科博士課程後期課程入学
- 1984年3月 立教大学大学院経済学研究科博士課程後期課程退学

職 歴

- 1982年4月 立教大学経済学部助手 (1985年3月まで)
- 1987年4月 高千穂商科大学商学部非常勤講師 (1991年3月まで)
- 1988年4月 立教大学経済学部非常勤講師
- 1990年4月 立教大学経済学部経済学科専任講師
- 1993年4月 立教大学経済学部経済学科助教授
- 2003年4月 立教大学経済学部経済学科教授
- 2006年4月 立教大学経済学部経済政策学科教授
- 2007年4月 立教大学経済学部経済学科長 (2008年4月まで)
- 2017年3月 立教大学経済学部定年退職
- 2017年4月 立教大学経済学部兼任講師
- 2017年6月 立教大学名誉教授

学内業務

- 1996年4月 入試統計委員長 (1997年3月まで)
- 1999年4月 全学共通カリキュラム運営センター運営委員 (2001年3月まで)
- 2002年4月 全学共通カリキュラム運営センター総合部会長 (2006年3月まで)
- 2010年7月 立教学院評議員 (2014年7月まで)
- 2012年4月 出題採点委員長 (2013年3月まで)
- 2015年4月 立教学院年金委員 (2016年3月まで)

学会活動

- 経済理論学会, 社会政策学会, 日本経済政策学会, 日本中小企業学会会員
- 日本経済政策学会理事 (2004年5月～2013年5月)

業績目録

著書

1. 『日本型産業組織の制度分析』 泉文堂, 2010年8月。
2. 『経済学入門コース: 経済の不思議に答える』 緑風出版, 2004年4月。

共著 (分担執筆)

1. 川越商工会議所100周年記念誌 『川越物語』 沿革4 「激動期の川越商工業」, 沿革5 「高度成長期の川越産業界」 担当, 川越商工会議所, 2000年10月。
2. 小西一雄・服部正治・北川和彦編著 『経済学のオプティクス』 第5章 「資本主義の経済機構」 担当, ミネルヴァ書房, 1994年4月。

研究論文

1. 「グローバル価値連鎖の統治構造」 『立教経済学研究』 第69巻第1号, 立教大学経済学研究会, 2015年7月。
2. 「比較制度論による下請系列分析」 『立教経済学研究』 第63巻第1号, 立教大学経済学研究会, 2009年7月。
3. 「再生産の条件方程式について: 動態的蓄積過程論」 『立教経済学研究』 第59巻第1号, 立教大学経済学研究会, 2005年7月。
4. 「製品開発におけるサプライヤーの役割: 自動車部品産業を事例として」 『立教経済学研究』 第57巻第4号, 立教大学経済学研究会, 2004年3月。

5. 「生産システムの制度的構造」『立教経済学研究』第56巻第1号，立教大学経済学研究会，2002年6月。
6. 「比較経済組織論の有効性：日本の下請システムへの適用」『立教経済学研究』第55巻第2号，立教大学経済学研究会，2001年10月。
7. 「企業間取引と準レントの分配：比較経済組織による分析」『立教経済学研究』第53巻第1号，立教大学経済学研究会，1999年7月。
8. 「日本の取引慣行の評価をめぐって」『立教経済学研究 創刊50巻を記念して』，立教大学経済学研究会，1997年5月。
9. 「日本型産業組織の効率性について」『立教経済学研究』第50巻第1号，立教大学経済学研究会，1996年7月。
10. 「CNC 技術と労働過程の変革」『立教経済学研究』第45巻第3号，立教大学経済学研究会，1992年1月。
11. 「産業部門構成と可能的蓄積率」『立教経済学論叢』第36号，立教大学大学院経済学研究会，1989年12月。
12. 「蓄積率の変動と過剰生産」『立教経済学論叢』第34号，立教大学大学院経済学研究会，1988年12月。
13. 「数値制御の発展と熟練の変容」『立教経済学論叢』第30号，立教大学大学院経済学研究会，1986年12月。
14. 「現代日本における ME 技術と産業合理化」『立教経済学研究』第38巻第2号，立教大学経済学研究会，1984年9月。
15. 「オートメーションの段階規定：現代資本主義の物質的基礎について」『立教経済学研究』第37巻第4号，立教大学経済学研究会，1984年3月。
16. 「ME 技術革新と労働の変化：最近のオートメーションの理論的・実証的研究」『立教経済学研究』第36巻第2号，立教大学経済学研究会，1982年12月。
17. 「再生産論における貨幣の前貸と還流について：流通手段の前貸と貨幣資本の前貸」『立教経済学研究』第34巻第3号，立教大学経済学研究会，1980年12月。
18. 「『資本論』第二部第二草稿（第三章）の未公開部分について：その概要と解説」（共著）『立教経済学研究』第33巻第1号，立教大学経済学研究会，1979年7月。

その他

1. 「特色 GP フォーラムに参加して」『大学教育研究フォーラム』第11号，立教大学全学共通カリキュラム運営センター，2006年4月。
2. 「『外部評価報告』を読んで：総合教育科目を中心に」『大学教育研究フォーラム』第10号，立教大学全学共通カリキュラム運営センター，2005年4月。

3. 「『フォーラム9号』によせて」『大学教育研究フォーラム』第9号，立教大学全学共通カリキュラム運営センター，2004年4月。
4. 「全カリの目指すもの：専門性に立つ教養人を育てるには」（共著）『大学教育研究フォーラム』第8号，全学共通カリキュラム運営センター，2003年4月。